

病院だより

市民病院管理課

☎43-2511(代表)

「病院機能評価バージョン5」の認定を受けました

病院機能評価とは

病院機能評価とは、患者さんが適切な医療を安心して受けられるよう、第三者評価として(財)日本医療機能評価機構が多面的に医療機関の評価を行うものです。

この評価は、それぞれの病院が優れている点や改善すべき点を把握し、医療の質の向上やサービスの充実につなげていくことを目的に行われています。

病院の機能を客観的に評価

病院機能評価の認定を受けている病院は、全国8,892病院中2,452病院ありますが、その中でもバージョン5の認定を受けた病院は、774病院となっています(平成20年2月18日現在)。

市民病院では、平成9年12月に県内で2番目に病院機能評価の認定を取得。



その後、再認定を経て、今年の3月17日に今回のバージョン5の認定を受けました。

今回の評価では、診療や看護、事務など病院の持つ機能を6つの領域に分け、500以上の項目について審査を実施。専門的な立場から中立的、客観的に評価が行われました。

【病院機能評価Ver.5の主な審査内容】

- 1 病院組織の運営と地域における役割
- 2 患者の権利と安全の確保体制
- 3 療養環境と患者サービス
- 4 医療提供の組織と運営
- 5 医療の質と安全のためのケアプロセス
- 6 病院運営管理の合理性

信頼される病院を目指して

病院機能評価の審査や認定を受けることで、病院の現状把握や改善目標を設定することができ、また職員の自覚と意識の向上にも役立ちました。現在、市民病院は医師不足により大変厳しい状況にあります。今回の認定を機に、さらに質の高い医療の提供と信頼される病院を目指し、職員一丸となって努力していきます。



レッツ・エンジョイ
Let's Enjoy
エコライフ
EcoLife
～疑問もスッキリ
エコライフQ&A～

環境政策課環境企画係 ☎44-3135

テレビや新聞でも頻繁に取り上げられ、私たちの生活にも随分浸透してきた省エネやエコライフ。今回は、そんな省エネやエコライフを実践する中で素朴な疑問や気になることにお答えします。

◎電灯や家電製品はスイッチを切る時に電気が多く流れるって本当ですか？

スイッチを切る時や入れる時に、通常の2〜10倍の電気が流れることがあります。一瞬ですので電気の消費量としては無視できる程度です。蛍光灯では点灯の時に負担がかかります。1回のオン・オフで寿命が30分程度短くなりますが、最近ではオ

ン・オフに強く、2万回以上の点灯に対応したものが売られていますので、電気の消費を考えると、こまめにスイッチを切りましょう。

◎炊いた御飯を電気炊飯器で保温しておくのと、食べる直前に電子レンジで温めるのでは、どちらが省エネになりますか？
2時間以上おいてから食べる場合は、電子レンジで温め直した方が省エネになります。



- ◎電気炊飯器で1時間保温した場合の消費電力量
30ワット×2時間=60ワット時
- ◎御飯を電子レンジで2分温めた場合の消費電力量
1,000ワット×2分=33ワット時
(電気炊飯器と電子レンジの標準的な消費電力30ワットと1,000ワットで計算した場合)

◎使っていない家電製品のプラグは抜いた方がいいのですか？

家電製品の種類によります。扇風機やこたつなど、仕組みが簡単な家電製品はスイッチを切つていれば電気は消費されません。一方、ビデオデッキやエアコンなどの「リモコンで操作できるもの」「時計機能がついているもの」「小さな明かりがついているもの」などはスイッチを切つても待機電力を消費していますので、プラグを抜いて電力をカットしましょう。

